

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成23年1月27日(2011.1.27)

【公表番号】特表2010-535538(P2010-535538A)

【公表日】平成22年11月25日(2010.11.25)

【年通号数】公開・登録公報2010-047

【出願番号】特願2010-518463(P2010-518463)

【国際特許分類】

A 6 1 N 5/06 (2006.01)

A 6 1 M 21/02 (2006.01)

C 0 7 K 14/575 (2006.01)

C 0 7 K 14/635 (2006.01)

【F I】

A 6 1 N 5/06 Z

A 6 1 M 21/00 3 2 0

C 0 7 K 14/575

C 0 7 K 14/635

【手続補正書】

【提出日】平成22年12月6日(2010.12.6)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

約490 nm未満の波長の光を選択的に実質的に遮断する光学フィルタを含む、夜間に光に曝露される被検体の概日リズムを維持するための機器。

【請求項2】

約420 nm～約490 nm；約430 nm～約490 nm；約440 nm～約490 nm；約420 nm～約480 nm；約430 nm～約480 nm；約440 nm～約480 nm；約450 nm～約480 nm；約460 nm～約480 nm；約470 nm～約480 nm；約420 nm～約470 nm；約430 nm～約470 nm；約440 nm～約470 nm；からなる群から選択される波長の光を選択的に実質的に遮断する光学フィルタを含む、請求項1に記載の機器。

【請求項3】

光学フィルタが、アイウェア；光カバー；光源用のコーティング；および光源；から選択される機器中に組み込まれる、請求項1または2に記載の機器。

【請求項4】

夜間に光に曝露された被検体の概日リズムを維持するための、または夜間に光に曝露された被検体におけるメラトニンレベルおよび少なくとも1つのグルココルチコイドレベルを正常化するための、請求項1～3のいずれか1項に記載の機器の使用。

【請求項5】

少なくとも1つのグルココルチコイドがコルチゾルである、請求項4に記載の使用。

【請求項6】

被検体が目覚めており、そして人工照明環境中にいる、請求項4または5に記載の使用。

【請求項7】

機器を夜間のあいだずっと使用する、請求項4～6のいずれか1項に記載の使用。

【請求項8】

被検体が遅延睡眠期症候群を有する、請求項4～7のいずれか1項に記載の使用。

【請求項 9】

被検体が若年者である、請求項4～8のいずれか1項に記載の使用。

【請求項 10】

被検体が雌性である、請求項4～9のいずれか1項に記載の使用。

【請求項 11】

被検体が妊娠している、請求項10に記載の使用。

【請求項 12】

夜間のあいだ約490 nm未満の波長の光への被検体のレチナール曝露を選択的に実質的に遮断することを含む、被検体の概日リズムを維持する方法。

【請求項 13】

被検体におけるメラトニンレベルおよび少なくとも1つのグルココルチコイドレベルを正常化することを含む、請求項12に記載の方法。

【請求項 14】

夜間のあいだ、約420 nm～約490 nm；約430 nm～約490 nm；約440 nm～約490 nm；約420 nm～約480 nm；約430 nm～約480 nm；約440 nm～約480 nm；約420 nm～約470 nm；約430 nm～約470 nm；約440 nm～約470 nm；約450 nm～約480 nm；約460 nm～約480 nm；約470 nm～約480 nm；からなる群から選択される波長の光への被検体のレチナール曝露を選択的に実質的に遮断することを含む、請求項12または13に記載の方法。

【請求項 15】

被検体におけるメラトニンレベルおよびコルチゾルレベルを正常化することを含む、請求項12～14のいずれか1項に記載の方法。

【請求項 16】

被検体が目覚めており、そして人工照明環境中にいる、請求項12～15のいずれか1項に記載の方法。

【請求項 17】

被検体が遅延睡眠期症候群を有する、請求項16に記載の方法。

【請求項 18】

被検体が若年者である、請求項16または17に記載の方法。

【請求項 19】

この方法を夜間の間ずっと実施する、請求項16～18のいずれか1項に記載の方法。

【請求項 20】

被検体が雌性である、請求項16～19のいずれか1項に記載の方法。

【請求項 21】

被検体が妊娠している、請求項20に記載の方法。

【請求項 22】

光の波長の実質的な遮断を、光学フィルタにより行う、請求項12～21のいずれか1項に記載の方法。

【請求項 23】

光学フィルタが、アイウェア中、光カバー中、光源用のコーティング中、または光源中に組み込まれる、請求項22に記載の方法。

【請求項 24】

光源が、遮断される光の波長を排除する、請求項16～23のいずれか1項に記載の方法。